

# 令和8年第1回流通・企画部会運営委員会 議事録

日 時 令和8年3月13日(金)  
場 所 熊本県自動車会館 3階 特別室  
出席者 齊藤 賢司担当理事  
吉村 仁志運営委員長 竹尾 博幸副運営委員長 米倉 潤二副運営委員長  
上村 誠委員 齊藤 博委員 山崎 満則委員 松本 圭介委員  
中原 祐一委員  
熊日広告社 佐藤 直樹課長 入江潤一郎様  
事務局 松本 伸二専務 羽田野晃央事務局長 住本 未佳課長

○吉村運営委員長議事進行

○齊藤担当理事挨拶

令和8年第1回の開催にお集まり頂き有難うございます。第1回ということですので、事務局案を含めた26年度の重点取り組み項目の既存の部分である新車・中古車の取組みの全体の流れの確認と、また、改定によって追加された新しいミッション、部会の「あるべき姿」についても、この運営委員会の皆さんで議論を進めて頂ければと思っています。”

議題1. 年間重点取り組みについて

1) 会員販売店の経営改善及びその指導

- ① 新車新規OSS申請件数の引き上げ
- ② 新車登録の平準化により業務効率を改善する
- ③ 付加価値向上に向けた新規保険の獲得
- ④ 登録諸費用の事前回収の促進

2) 企画・販促・イベント関連

- ① 新車ディーラー合同イベントの企画・運用
- ② 中古車フェスティバルの開催

3) 販売秩序の確立

企業倫理・法令順守の徹底

- ① 研修会へ参加＝ガバナンスの強化(管理体制の構築)
  - ・コンプライアンスの徹底
  - ・リスクマネジメント(情報漏洩防止等)

4) 会員相互の親睦を図る

- ① 流通・企画部会情報の共有

5) 県内地域モビリティ関連調査・研究

- ① 交通事故減少への啓蒙活動
- ② 熊本県内の車両販売によるCO2排出の可視化
- ③ ユーザーへの発信の強化

6) 県内における販売店のあるべき姿研究

- ① 移動に関する地域のお困り事集約
- ② 熊本の水資源を守る活動(SDG's)

○主要キャンペーン(新車ディーラー合同キャンペーン、中古車フェスティバル)の評価と今後の方向性

① 新車キャンペーンについて

- ・定着がまだできてない、定着させる意味でもずっとこう大々的にやっていく必要がある
- ・新車は地域貢献の観点から継続を希望
- ・新車キャンペーンは実施希望ですが営業スタッフに対しての我々の中に意識付けが不足している。
- ・輸入車ディーラーはCI規制("のぼりを立てられない、ポスターをショールームの中に貼れない)が課題。
- ・新車キャンペーンの時期について、例年の7月]開催は自社イベントと重なるため6月を提案。
- ・2年ぐらいのスパンでグランメッセ等の空き状態を検討。

② 中古車フェスティバルについて

- ・盛り上がるイベント、これにかけてる社員もいるほど、是非継続をお願いしたい。。
- ・費用対効果に疑問があり、"展示台数に対して成約台数が非常に多かったり、会場で決まってるのが、会場で報告されているように感じてる。
- ・熊本県民はイベントが好きなので、社員も力を入れているイベント。
- ・中古車は自社にとって"若手の修行の場"として人材育成に役立つため継続を希望。
- ・中古車は専門店との差別化のため"専門店にはない安心安全を伝える"ことが重要
- ・信頼できる新車ディーラーをいっぺんに見れるお客様にとってもいいイベント
- ・新車ディーラーが中古車を扱っている事を知らない人もいるので、知ってもらい、近くの販売店にも足を運んでもらえる。

○確定事項:

- 2026年度も中古車フェスティバル(春・秋の年2回)を継続開催する。
- 2026年度も新車ディーラー合同キャンペーンを継続開催する。
- 1~2年後の開催を目標に、外部会場での新車合同イベントの企画を開始する。

議題2、熊本県下新車ディーラー中古車フェスティバル2026春の振り返り  
部会にて報告

議題3、新車ディーラー合同キャンペーンについて  
部会にて報告。

議題3、その他  
各指標について

- ① 新車新規OSS登録台数一覧表(1～2月)
- ② OSS継続検査一覧表(1～2月)
- ③ 新車登録下旬比率一覧表(1～2月)
- ④ 新車登録月末4日間比率一覧表(1～2月)
- ⑤ 販社別登録書類完備率(1～2月)
- ⑥ 新車諸費用の事前徴収率(1月)

以上で、第1回流通・企画部会運営委員会を終了した。

## 令和8年第1回流通・企画部会 議事録

日 時 令和8年3月13日(金)

場 所 熊本県自動車会館 4階 第1～3会議室

出席者 齊藤 賢司担当理事

吉村 仁志運営委員長 竹尾 博幸副運営委員長 米倉 潤二副運営委員長

上村 誠委員 齊藤 博委員 山崎 満則委員 松本 圭介委員

中原 祐一委員 松野 栄司会員 松田 将史会員 岩永 桂治会員

林田 圭二会員 小島 和彦会員 竹原 勝哉会員 永松 晋会員

西尾 政彦会員 国生 研二会員

熊日広告社 佐藤 直樹課長 入江潤一郎様

事務局 松本 伸二専務 羽田野晃央事務局長 住本 未佳課長

### ○九州の水をはぐくむ阿蘇の守り手基金について

東京海上日動 熊本支店 自動車営業支社 課長 黄田 哲 様

熊本県 企画振興部 地域振興・世界遺産推進局 阿蘇草原再生・世界遺産推進課

課長 吉田 二浩 様

主任主事 梅田 大輔 様

熊本県 環境生活部 環境局 環境立県推進課

主事 増永 妃佳離 様

### ○吉村運営委員長議事進行

#### ○齊藤担当理事挨拶

改めまして、皆さんこんにちは。

本日は令和8年度 第1回流通企画部会にご出席いただき、誠にありがとうございます。今年1年も引き続きよろしくお願ひいたします。

本日の議題は、年間を通した重点項目の共有です。運営委員会における基本方針や新規施策の議論を踏まえ、各社様からご意見を伺い、認識を共有したいと考えております。その後、熊日広告社様より、新車・中古車イベントに関する報告をいただきます。

情勢に目を向けますと、昨年8月の豪雨災害に続き、現在は緊迫するイラン情勢の影響でガソリン価格が高騰するなど、予断を許さない状況が続いております。また、今年には熊本地震から10年という節目の年でもあります。

我々自動車業界においては、コンプライアンスや規約遵守調査、厳格化される保険業法への対応、さらには下請法(取適法)の改正など、変化への迅速な対応が求められています。

このような激動の環境下だからこそ、県内の自動車販売店がいかに活気を取り戻せるかが、地域社会の活性化に直結すると確信しております。今年1年、皆様と前向きな議論を積み重ねていければ幸いです。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします

議題1. 年間重点取り組みについて ※運営委員会議事録参照

議題2、熊本県下新車ディーラー中古車フェスティバル2026春の振り返り  
資料を基に熊日広告社から説明。

開催名 熊本県下新車ディーラー中古車フェスティバル 2026 春

開催日 2025年3月7日(土)・8日(日) 10:00～17:30

会場 グランメッセ熊本 F 駐車場

展示台数 約 500 台 成約台数 312 台 来場者数 6,242 名

- 秋の開催について協議され、10月24日(土)・25日(日)開催にて決定  
会場内が山本釣具店開催の為、集客の見込みが大きい。

議題2、新車ディーラー合同キャンペーンについて

運営委員会にて開催する方向で決定し、日程については6月13日(土)・14日(日)開催

議題3、その他

○一般社団法人 日本自動車連盟熊本支部 江口所長より

- 。 横断歩道（信号機なし）での一時停止率向上に向けた啓発
  - 自販連の協力で新たな啓発ステッカー・のぼりを作成
  - 熊本の要素（くまモン）を用い、サイズは小型化
  - 交通・環境部会参加者へ配布済み、活用の呼びかけ
- 。 啓発グッズ活用による事故・死者削減の協力依頼

各指標について

- ① 新車新規OSS登録台数一覧表(1～2月)
- ② OSS継続検査一覧表(1～2月)
- ③ 新車登録下旬比率一覧表(1～2月)※参考資料全国順位熊本最下位
- ④ 新車登録月末4日間比率一覧表(1～2月)
- ⑤ 販社別登録書類完備率(1～2月)
- ⑥ 新車諸費用の事前徴収率(1月)

○ 次回開催予定 令和8年4月17日(金)11時00分～ (榊熊本県自動車会館3階特別室)

以上で、第1回流通・企画部会を終了した。